

AnalogScopeの使い方

2019年2月25日 株式会社データ・テクノ

2019年1月30日 株式会社データ・テクノ

■■ 始めに ■■

アナログ・シリアル・コンバータは、ディップスイッチ設定以外に、パソコンとシリアルケーブルを接続して、設定を変更することができます。

また一部の制御を、通信コマンドによっても可能です。

この、アナログ・シリアル・コンバータ用ホストアプリ(AnalogScope)は、Windowsパソコンでそれらを行なうためのプログラムです。

アナログ・シリアル・コンバータ用ホストアプリ	AnalogScope
------------------------	-------------

インストール作業は特に必要ありません、ダウンロードした「AnalogScope.exe」と「AnalogScope.exe.config」を適切なフォルダに置き、起動してください。

実行には、「.NET Framework 4.5」以降が必要です。

■■ 設定項目 ■■

アナログ・シリアル・コンバータ用ホストアプリ(AnalogScope)では、つぎの項目が設定できます。

offset オフセット	スケーリングのためのオフセットを設定します。 電圧値、電流値に加算する値を、電圧[V]、または電流[mA]で設定します。 負値も可能です。浮動小数点値で指定します。 デフォルト値は、0 です。
gain ゲイン	スケーリングのためのゲインを設定します。 電圧値、電流値にこの値がかけられた値が、表示、送信されます。 負値を設定された場合は、符号が反転します。浮動小数点値で指定します。 デフォルト値は、1.0 です。 スケーリングは、入力値と、表示値のペアでも、設定できます。
mode 信号処理モード	信号処理モードを下記の選択肢の中から設定します。 Instant : 瞬時値、Average : 平均、Maximum : 最大、Minimum : 最小、AbsMax : 絶対値最大、AbsMin : 絶対値最小、を選択します。
interval 送信周期	Normal : 通常モード、High speed : 高速モードの選択と、送信の間隔を設定します。 設定範囲 : < 1 [秒] > ~ 20 [日]、分解能 1 [秒] (通常モード) < 25 [ミリ秒] > ~ 12 [時間]、分解能 25 [ミリ秒] (高速モード) ディップスイッチで設定されている場合は、ディップスイッチ設定が優先されます。
bitrate ビットレート	対ホスト通信のビットレートを設定します。 ビットレート以外は、データビット: 8。ストップビット: 1。パリティ: なしの、固定です。 ディップスイッチで設定されている場合は、ディップスイッチ設定が優先されます。 次回電源起動時、有効になります。
address スレーブアドレス	スレーブ拡張を行なう場合の、スレーブアドレスを設定します。 設定範囲: 0 ~ 3。デフォルト値は、3 です。 ディップスイッチで設定されている場合は、ディップスイッチ設定が優先されます。 次回電源起動時、有効になります。

■■使い方■■

アナログ・シリアル・コンバータと、パソコンをストレートケーブルで接続してください。
アナログ・シリアル・コンバータ用ホストアプリ(AnalogScope.exe)を起動し、つぎの手順で設定変更を行なってください。

通信条件(ビットレートなど)は、双方で一致させてください。



①通信ポートの選択

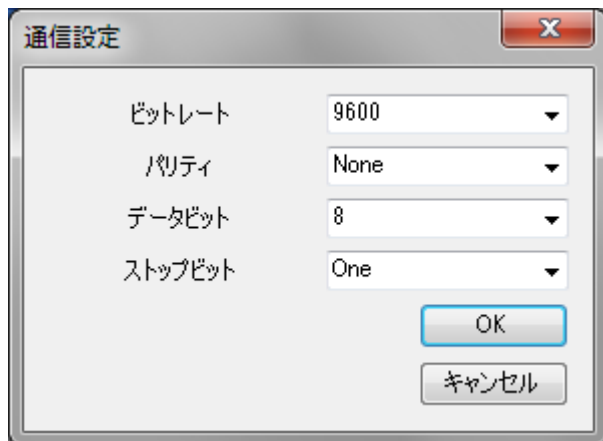
プルダウンメニューの中から、使用する通信ポートを選択してください。
通信ポートの選択は、プログラムを終了しても記憶されています。
接続中は、通信ポートの変更はできません。

②通信ポートの接続

[Connect(C)]ボタンを押し、通信ポートを接続してください。
接続中に押すと、接続が切断されます。
プログラム起動時に(接続可能な場合は)自動的に接続されます。

③通信設定

[CommSetup(S)...]ボタンを押すと下記ダイアログが現われますので、通信ポートに関する設定を行なって下さい。
接続中は、通信設定は変更できません。
通信ポートの選択は、プログラムを終了しても記憶されています。



④設定値の読み込み

それぞれの[Get]ボタンを押すと、アナログ・シリアル・コンバータから設定値が読み込まれ、表示されます。

⑤設定値の書き込み

それぞれの[Set]ボタンを押すと、表示されている設定値がアナログ・シリアル・コンバータに書き込まれます。
ここで書き込んだ値は、「⑥保存」をしないと、電源を遮断した際に失われます。

⑥保存

[Save]ボタンを押すと、現在設定されている値が、不揮発性メモリへ保存されます。

⑦プログラムの終了

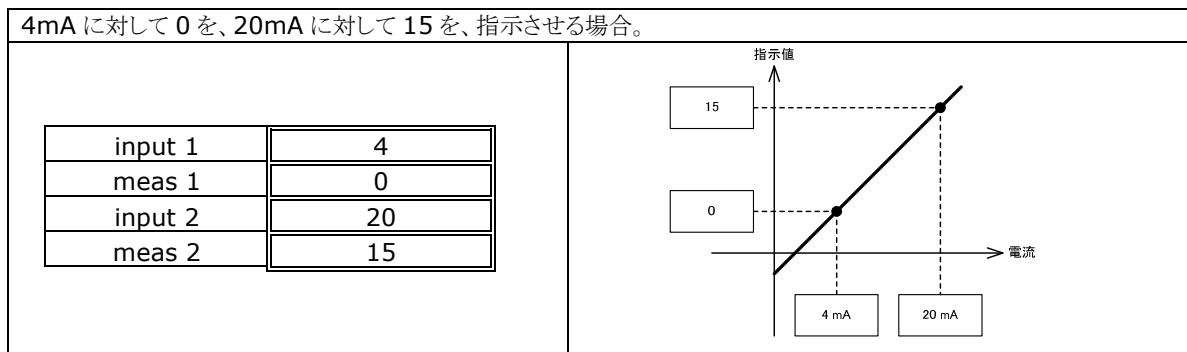
[Quit(Q)]ボタンを押すと、プログラムが終了します。

■■ スケーリングの設定 ■■

スケーリングは入力値(電圧値・電流値)と、指示値(表示値・送信値)のペアを指定して、設定することができます。オフセット、ゲインを直接指定することも出来ます。

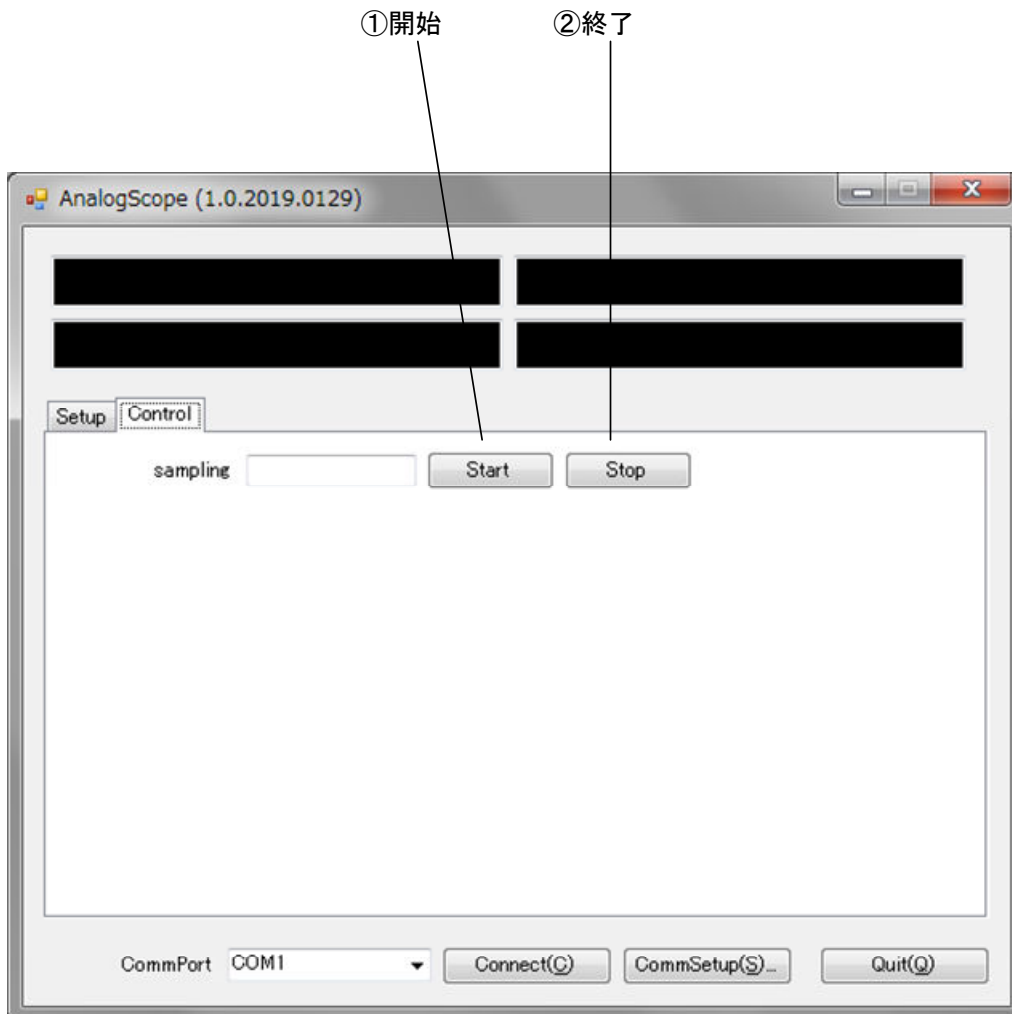


● スケーリングの例



■■開始・終了の制御■■

[Control]タブで、測定の開始・終了をさせることができます。
[Sampling]に数値を指定し開始すると、その回数サンプリングすると、自動的に終了します。



■■その他■■

アナログ・シリアル・コンバータ用ホストアプリ(Analog Scope)は、弊社製品適合機種の設定変更、動作確認を行なう目的でのみ、無償でご使用いただけます。

その他の目的には、ご使用にならないようお願いいたします。

株式会社データ・テクノ

京都市下京区西七条東御前田町48番地

〒600-8898 TEL:(075)313-3275 FAX:(075)314-0576

<http://www.datatecno.co.jp/>

・本取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。